

市民協働かわら版

十二月十六日(水)に平成二十七年第九回「泉南・市民まちづくりサロン」が泉南市立上村老人集会議場で開催され、十五名(市民十名、職員五名)の参加でサロンが始まりました。【共催：泉南市ABC委員会】

今回のサロンでは、まず「泉南市市民協働推進指針」で協働のまちづくりをめざしていくの改定について、市職員が説明したところ、「行政だけでできることは限られているので、市民との協働が必要だ」、「子どもたちや地域の安全・安心のために青パトを続けることは必要だ」、「市から公園の維持管理業務の委託を受けて清掃や草刈りなどを行っているが、支給される委託料だけでは活動費が足りない」、「市民協働を進める上で、今以上に行政からの市民活動の場や金銭的な支援が必要だ」、「市民協働に対する意識が低い市民が多いので、市民と行政が連携して、もっと市民協働を推進するべきだ」などの意見がありました。

また、「葛畑区、童子畑区、楠畑区は過疎化が進み若者が少ないが、みんな協力して盆踊りや祭りを復活させている」、「新家地区でも昔は盆踊りや祭りが盛んであったが、だんだんと縮小され、子どもとの交流が少なくなっている」、「中村区では再び盆踊りや祭りをを行うようになって賑やかになった」などの地域を活性化させる意見交換も行われました。

サロンの後半では、「泉南市の公共施設等の現状と今後の取り組み」について、市職員が説明したところ、「新家駅前整備は、旧農協跡地にロータリーを整備すれば店舗ができるなど、地域が活性化するはずだ」、「新家駅前の整備計画は、広く市民に意見を聞くべきだ」などの意見もありました。



わらわ「見沼」

No. 19

発行：泉南市総合政策部政策推進課
〒五九〇〇五九二 泉南市樽井一丁目
TEL：〇七二一四八二〇〇四

(平成二十七年十二月二十八日発行)

いては、市内の空き家などを活用できるのでは」といった意見の発表もありました。

次回は一月二十七日(水)午後一時三十分から泉南市立牧野老人集会議場で開催する予定です。多くの方の皆さんの積極的なご参加をお待ちしております。

冬のフェスティバルは、とても楽しかったですね。



泉南市マスコットキャラクター
せんなんくまじろう
「泉南熊寺郎」「せんくま」

笑顔がいっぱい「冬のフェスティバル」

主催：泉南市ABC委員会

十二月二十三日(水)

祝に市民体育館において、「冬のフェスティバル」が開催されました。家族連れや友達同士など、約三百人の市民の皆さんが来場されました。



会場ではスキップ楽

団による愉快的な音楽会が行われ、訪れたたくさんの子どもの顔は笑顔でいっぱいになり、大人も子どもも演奏される音楽に合わせて大いに盛り上がっていました。

子どもたちは、最後にサンタさんからプレゼントをもらい、とても喜んでいました。

約一時間三十分のイベントでしたが、会場は一体となり、熱気にあふれていました。

